

2020年度 町田市環境マネジメントシステム 市長総括

総括実施日	2020年10月9日（金）
-------	---------------

	外部評価委員会指摘	市長の総括コメント
1	<p>温室効果ガス排出量、エネルギー使用量については、新型コロナウイルス感染症の拡大や、対象年度の気候（猛暑、厳冬など）の影響があり、評価が難しい。</p> <p>そうした不可抗力の影響を把握し、それらを排除した過年度比較を行うなど、実績の評価方法に検討の余地がある。</p>	<p>2018年度に比べて、温室効果ガス排出量が削減されたことは評価できるが、今後は外的要因による増減分を把握したうえでの過年度比較・分析が行えるよう努めること。</p> <p>そのうえで、省エネの取り組みや電力調達における環境配慮契約など、外的要因に左右されない人為的な部分で、更なる削減を推進すること。</p>
2	<p>2019年度のグリーン購入達成率が、2018年度の83.5%から80.9%に低下している。非適合品購入の理由について、品質や価格以外の理由として、取引先で適合品を取り扱っていなかったこと、意識せずに非適合品を購入していたことが挙げられており、こうしたケースでは改善の余地があると思われる。</p>	<p>安易な理由で非適合品を購入せず、適合品を扱っている取引先の把握や、代替可能な適合品の検討など、達成率100%を目指して、グリーン購入の推進に努めること。</p>
3	<p>環境法令遵守チェックシートによる確認事項の見える化と全庁的な自己点検の仕組みを新たに開始したことは評価できるが、不適合件数が80件（うち55件は2019年度内に是正済み）と多く、看過できない問題として重大認識し、改善を図るべきである。</p>	<p>今後は職員の更なる意識啓発と、チェックシートを用いた法令遵守状況の確認を徹底するとともに、不適合案件については、是正対応を速やかに行うこと。</p>